

## 流行性角結膜炎の検査を受けられた患者様へ

当院では流行性角結膜炎（はやり目）を疑った場合、適切な診断、治療を行えるよう、アデノウイルス抗原迅速診断キットを用いて検査を行っています。

検査で採取した検体（結膜ぬぐい液）は、さらに詳細な検査が必要になった場合のため、一定期間保存し、その後、破棄しています。当院では、破棄する予定の検体を、筑波大学での研究に利用することに協力しています。

研究課題：流行性角結膜炎検体を用いた小型短時間 PCR 装置での HAAdV 検出試験

- ① 研究の目的：流行性角結膜炎の診断にはウイルス抗原迅速キットを用いていますが、より精度の高い PCR 検査を、クリニック等で簡単に実施できることを目指した研究です。
- ② 研究対象：2019 年 1 月～2020 年 9 月に当院で流行性角結膜炎の検査を受けた患者様
- ③ 研究期間：倫理委員会承認後～2022 年 3 月 31 日まで
- ④ 研究の方法：採取した検体（結膜ぬぐい液）のうち、破棄する予定のものを筑波大学での研究のために提供します。短時間で結果が判定できる特殊な PCR 装置でウイルスの検出試験を行います。
- ⑤ 試料・情報の項目：採取した検体（結膜ぬぐい液）、迅速診断キットの結果
- ⑥ 試料・情報の第三者への提供：なし
- ⑦ 試料・情報の管理について責任を有するもの：下記⑩参照
- ⑧ 研究機関名及び研究責任者名：  
まるやま眼科 丸山雅央、筑波大学附属病院 星崇仁（下記⑩参照）
- ⑨ 本研究への参加を希望されない場合：患者様やご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用または提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。
- ⑩ 問い合わせ連絡先  
責任、担当医師： 星 崇仁 （眼科・診療講師）  
連絡先：筑波大学附属病院  
住所 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1  
電話 029-853-3922（眼科外来、平日 9:00～17:00）  
※担当医師または眼科の医師を呼び出してください